

伊達市梁川美術館開館30周年記念展 ～水光るまち 彫刻家・太田良平から現在へ～を開催

伊達市では、伊達市梁川美術館が開館30周年を迎えることを記念し、梁川町出身の彫刻家である太田良平氏の企画展を開催します。

伊達市梁川美術館は、昭和63年に太田氏から故郷の芸術文化の振興に寄与したいという願いから作品寄贈の申し出を受けたことをきっかけに建設され、平成6年に開館しました。

今回、太田氏から直接指導を受け、影響を受けた彫刻家の作品と、現在の福島県を代表する彫刻家の作品も展示し、太田良平氏から現在まで続く彫刻の変遷を辿ります。

1 期 間

9月7日（土）から10月6日（日）まで
9：30から17：00（最終入館16：30）

2 場 所

伊達市梁川美術館 電話 024-527-2656

3 内 容

太田良平作品の展示、太田氏から影響を受けた菅野忠良氏・菅野睦子氏・土田副正氏の作品および福島県を代表する新井浩氏や黒沼令氏の作品の展示

4 料 金

一般500円、高大生300円、小中生100円、幼児無料
チラシ割引(当企画展チラシ持参で100円引き)、障がい者割引

5 主 催

伊達市教育委員会

6 その他

○ 関連イベント

① オープニングセレモニー

日 時：9月7日（土） 9：30から

場 所：梁川美術館 1階エントランスホールおよび展示室

内 容：市長あいさつ

教育長より来館者に記念品贈呈（先着順）

ギャラリートーク（30分程度）

（公財）福島県文化振興財団福島県文化財センター白河館

高橋翔 氏

②彫刻ワークショップ（鑄造体験）

日 時：9月14日（土）、28日（土）各日13：30～15：30

場 所：伊達市梁川美術館 2階展示室

人 数：10名（先着順、事前申し込み）

参加費：1,000円（材料費）

申込方法：梁川美術館へ電話申込（9月1日申込開始）

その他：粘土を乾燥させるため2回に分けて開催します。両日とも参加ください。

③おしゃべり美術館

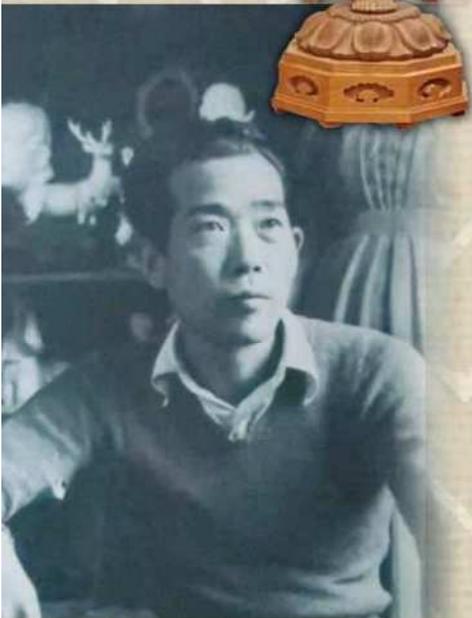
日 時：9月7日（土）、13日（金）、14日（土）、27日（金）、28日（土）
各日9：30～17：00

内 容：静かに鑑賞することを推奨している美術館ですが、
上記4日間は来館者同士で会話をしながら作品鑑賞を
楽しめる日となります。

問合せ	教育部生涯学習課 電話 024-573-5804
-----	-----------------------------



あやとり観音 (木彫)



太田良平
1952 (昭和 27) 年頃 梁川のアトリエにて

水光るまち 彫刻家・太田良平から現在へ

伊達市梁川美術館 開館30周年記念展



「THE DAWN」(広瀬橋西)と
伊達市梁川美術館



修道尼ヴィンセンチア (ブロンズ)



風の修道女 (ブロンズ)

令和 6 年

9月7日|土|→10月6日|日|

9:30~17:00 (最終入館は16:30まで)

/ 休館日 / 9月9日 (月)、17日 (火)、24日 (火)、30日 (月)

/ 入場料金 / 一般 500 円、高大生 300 円、小中生 100 円、幼児無料

/ 割引 / ▶ チラシ割引

(当展覧会チラシ持参または伊達市 HP よりダウンロードで 100 円引き)

▶ 障がい者割引

(身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の提示で本人と介添え者 1 名まで無料)

※本展覧会は 1 階 (常設展)・2 階を会場とします。そのため、会期中は常設展のみの観覧はできません。あらかじめご了承ください。

会期中の
イベント

- 1 オープニングセレモニー&開催記念ギャラリートーク
- 2 おしゃべり美術館
- 3 体験しよう! 铸造ワークショップ



太田良平 略歴

1913 (大正 2) 年	福島県伊達郡梁川町に生まれる
1931 ~ 32 (昭和 6 ~ 7) 年	上京、三木彫塑塾入門
1934 (昭和 9) 年	日本美術協会展に入賞 (「鷹」木彫)
1936 (昭和 11) 年	秋 文展初入選 (「浴後」木彫)
1945 (昭和 20) 年	郷里梁川に疎開
1948 (昭和 23) 年	西望会会員となる
1952 (昭和 27) 年	県庁前に「平和の像」制作
1953 (昭和 28) 年	第 9 回日展で特選、朝倉賞を受賞 (「双筆」木彫)
1954 (昭和 29) 年	第 10 回日展で特選受賞 (「修道女ヴィンセンチア」木彫)
1955 (昭和 30) 年	第 11 回日展委となる
1960 (昭和 35) 年	第 3 回日展審査員となる、その後、審査員を数回務める
1983 (昭和 58) 年	東京、大阪、仙台などで個展開催
1990 (平成 2) 年	梁川町役場前「朝の光」を制作
1994 (平成 6) 年	日展参与に委嘱 梁川町民美術館に太田良平記念ホール開設
1997 (平成 9) 年	4 月没

1994（平成6）年9月9日、「ふるさと創生事業」^{おおたりよふい}として梁川町出身の彫刻家・太田良平の作品を展示する「太田良平記念ホール」と町民の文化活動の発表の場とする「町民ギャラリー」を備えた梁川町民美術館が開館しました。

2006（平成18）年には伊達5町の合併により伊達市が誕生。施設名称も「伊達市梁川美術館」へ変更し、現在に至ります。



太田良平と作品のモデルになったシスターたち

菅野忠良
「果実（習作）」
（石膏・着色）



土田副正
「雨音」（ブロンズ）



菅野瞳子
「うずくまる」（ブロンズ）



黒沼令
「剱那」（木彫）



新井浩
「夜の夢」（木彫）

美術館設立のきっかけとなった太田良平は彫刻家として昭和～平成初期に活躍しました。

木彫の大家・三木宗策のもとで木彫を学び、1934（昭和9）年には「鷹」が日本美術協会展に入賞、1936（昭和11）年には文展にて「浴後」が初入選するなど、早くも才能を発揮しました。

三木の死後は北村西望のもとで塑像を学び、粘土を用いての彫塑に取り組み、生涯を通じて木彫・ブロンズなど多くの作品を残しました。

養蚕で栄えた梁川では古くから芸術分野の文化活動が盛んで、戦時中に東京から疎開し地元に戻った太田の存在も大きく、町の文化は戦後により一層花開きます。

太田は自身の作品制作だけではなく後進の育成も熱心で、県北彫刻界の礎を築いたと言っても過言ではありません。

開館30年を記念し、太田良平のあゆみと残された数々の作品の紹介や、太田から指導を受けた美術教諭・菅野忠良や菅野瞳子、彫刻家・土田副正など梁川ゆかりの彫刻家について紹介します。

また、現在の福島県を代表する2人の彫刻家・新井浩、黒沼令の作品も展示し、県内の彫刻界のこれまでとこれからをご覧ください。



黄昏（木彫）



花（ブロンズ）

1 | 伊達市梁川美術館開館30周年記念展 オープニングセレモニー&ギャラリートーク

オープニングセレモニー

開催日 9月7日 9:30~9:45

場所 1階ロビー ■ 先着20名に記念品贈呈

ギャラリートーク

開催日 9月7日 9:50~(30分程度) 場所 1階展示室内

講師 高橋 翔氏（公益財団法人福島県文化振興財団 福島県文化財センター白河館職員）

2 | おしゃべり美術館

普段、「美術館では静かに鑑賞しないと…」と心配されているみなさま！この日は大きな声でのおしゃべりもOK！お友達やご家族と感想を話しながら自由に作品鑑賞しませんか？

※会場でかまわったり、作品にお手をふれる行為は禁止しています

開催日 9月7日（土）、9月13日（金）、14日（土）、27日（金）、28日（土）

参加方法 企画展入場チケットをお持ちの方はどなたでも

3 | 体験しよう！ 鋳造ワークショップ

粘土をこねて石膏で型を作り、鋳造した手のひらサイズの彫刻作品を創ります。※粘土を乾燥させるため、2回に分けて開催します。両日ともご参加ください。



鋳造ワークショップ 作品例

開催日 9月14日（土）、28日（土） 13:30~15:30

会場 伊達市梁川美術館2階展示室内

参加費 1,000円 対象 小学校中学年以上

定員 10名（電話予約先着順）

参加方法 お電話にてご予約下さい
その際、氏名・生年月日・連絡先をお知らせください。

伊達市梁川美術館 024-527-2656
予約開始日 9月1日（日）9:30~
受付可能時間 9:30~17:00（休館日をのぞく）

講師 黒沼 令氏（彫刻家、郡山女子短期大学部准教授）

お問合せ

伊達市梁川美術館
Yanagawa Museum Of Art

TEL / 024-527-2656 / FAX / 024-573-1990

HP / <https://www.city.fukushima-date.lg.jp/site/y-museum/>

開館時間 / 9:30~17:00（最終入館は16:30まで）

休館日 / 毎週月曜日、祝日の翌平日、年末年始（12月28日~1月4日）



交通のご案内



当館南側のお客様専用駐車場をご利用ください。
満車の場合、梁川中央交流館駐車場をご利用ください。



- 阿武隈急行線梁川駅 徒歩20分
- 福島交通バス「梁川中町」バス停 徒歩2分
- 東北自動車道国見ICから車15分
- 東北中央自動車道伊達中央ICから車20分